Ⅲ．損益計算書関係

１．当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

⑴　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	2,901,509,612円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	2,131,101,608円
当期総利益に与える影響額（差引き）	770,408,004円

⑵　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額	465,472円
	770,873,476円

２．運営費交付金収益（臨時利益）

国立大学法人会計基準第78第３項の規定に基づき、運営費交付金債務の残高を全額収益に振り替えた額です。

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書関係

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	14,911,239,575円
定期預金	△1,100,000,000円
現金及び現金同等物	13,811,239,575円

２．重要な非資金取引

現物寄附の受入れによる資産の取得	267,012,506円
ファイナンス・リースによる資産の取得	528,030,943円

Ⅴ．国立大学法人等業務実施コスト計算書関係

引当外退職給付増加見積額のうち、△70,227,876円は、地方公共団体からの出向職員に係るものであります。

Ⅵ．減損会計関係

１．減損の認識

当事業年度において、以下の資産について減損処理いたしました。

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：円）

用途	種類	場所	帳簿価額	備考
グローバル推進機構の教育等	建物	熊本市中央区黒髪２丁目40番１号 グローバル推進機構 旧北地区食堂	1,341,038	
教育学部の研究等	建物	熊本市中央区黒髪２丁目40番１号 教育学部 教育学部西棟	4,153,518	
病院の診療等	建物	熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 外来臨床研究棟（西側）	12,146,095	
病院の診療等	建物	熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 看護師宿舎	1,316,626	
合計			18,957,277	

⑵　減損の認識に至った経緯

・　旧北地区食堂

対象資産の旧北地区食堂は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、附属設備の一部（水道等）について、今後使用しないことが決定（廃却）されたため、減損を認識いたしました。

・　教育学部西棟

対象資産の教育学部西棟は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、附属設備の一部（照明装置等）について、今後使用しないことが決定（廃却）されたため、減損を認識いたしました。

・　外来臨床研究棟（西側）

対象資産の外来臨床研究棟（西側）は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、附属設備の一部（水道等）について、今後使用しないことが決定（廃却）されたため、減損を認識いたしました。

・　看護師宿舎

対象資産の看護師宿舎は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、附属設備の一部（昇降機）について、今後使用しないことが決定（廃却）されたため、減損を認識いたしました。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産毎の内訳

（単位：円）

場所	種類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
熊本市中央区黒髪２丁目40番１号 グローバル推進機構 旧北地区食堂	建物	1,341,010	―	1,341,010
熊本市中央区黒髪２丁目40番１号 教育学部 教育学部西棟	建物	4,153,498	―	4,153,498
熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 外来臨床研究棟（西側）	建物	12,146,093	11,468,355	677,738